

## ●茨木市特別職報酬等審議会（第1回）議事要旨

### 1 日 時

平成29年12月25日(月) 午後6時00分～午後7時00分

### 2 場 所

市役所南館10階 大会議室

### 3 出席者

**審議会委員** 福井紀夫、山本晃嗣、山下克之、岡初美、植木謙治、上羽京子、  
上村智子（敬称略）

**市** 福岡市長、河井副市長、大塚副市長

**事務局** 森岡総務部長、下菌総務部副理事兼人事課長、岩崎人事課長代理、  
竹内人事給与係長、松村主査

### 4 議事概要

- ・市長挨拶
- ・委員紹介
- ・市関係者紹介
- ・茨木市特別職報酬等審議会規則の概要説明
- ・正・副会長選出（福井会長、山本副会長）
- ・市議会議員の議員報酬の額及び政務活動費の額並びに市長及び副市長の給料の額について諮問
- ・会議の公開・非公開の決定 ※公開に決定
- ・事務局より配付資料の説明
- ・審 議

### 5 発言要旨

**事務局** 諮問の内容として、市長及び副市長の給料の額については、大阪府内各市や類似団体の状況等を踏まえ、概ね7%程度を引下げ、市長98万3千円、副市長85万8千円とするものである。

その根拠は、全国の本市と同程度の規模である自治体におけ

る市長給料の時限的な減額措置の平均が7.3%であること、また、全国の本市と同規模である自治体及び大阪府内各市の自治体における市長及び副市長の給料の時限的な減額措置の平均が7.0%であることを踏まえ、概ね7%の減額としている。

福井会長           この諮問内容について今後議論を行うにあたり、本審議会の開催回数は何回を予定しているか。

事務局            本日も含め3回の開催を予定している。

福井会長           それでは、今回の第1回目では、市長及び副市長の給料額についてのご意見や諮問内容についての感想を聴き、第2回目では、それに加えて議員の報酬や政務活動費についてのご意見や感想も聴くこととし、第3回目で答申を行うというスケジュールで進めていきたい。

山本副会長        市長、副市長等の給料について、平成28年3月まで独自の減額措置を行っていたが、28年4月以降はいかがか。また、この時期に審議会を開催する理由はあるのか。

                  そして、議員報酬については、平成24年7月から25年1月まで自主減額措置がなされていたが、減額措置が終了してから今までの間、審議会で意見を求める場を設けていなかったのは何故か。

河井副市長        平成24年度から28年度末までの減額措置は、前市長のマニフェストであり、それを掲げて当選されたので自主減額をされた。現市長については、そういった公約は掲げておらず、特に自主減額は行っていない。

                  ただし、現市長に代わって1年9か月ほど経過しているが、過去の審議会の答申において、2年に1回程度は審議会を開催して意見を伺うべきとの話があり、それらを踏まえて、この時期に審議会を開催することとなった。

                  また、審議会の開催や委員の招集は、市長の担当事務である

が、本審議会において、議員報酬についても意見を頂戴してまいりたい。

山本副会長 政務活動費について、会派と議員に分配する額は、会派の意向で決められるのか、それとも規則等に定めがあるのか。

事務局 会派及び議員に対する政務活動費の合計額が4万円であり、その配分方法については、会派ごとに取り決めを行っているものと認識している。

上村委員 議員に対する交付額がない会派もあるが、その理由は何か。

事務局 会派ごとの方針でそのような取り決めをされている。

山本副会長 先ほど時期についての質問をしたが、市HPを見ると、平成28年頃に議員の中でも定数や報酬に関する改定について議論があり、2年に1度程度見直してはどうか、との話も出ていた。市長が変わってすぐに審議会を開催するのか、任期が経過する中で審議をしていくのか、どちらなのか。

前市長の意向のもとで自主減額を行い、現市長は公約がないから措置しないというのも分かるが、市長が変われば、できるだけ速やかに前市長の独自措置とは違う方向で運営するという意味で、より早い時期に審議会を開催すべきであったのではないか。

河井副市長 ご指摘のとおり、市長が変わってから速やかに審議会を開催するというのも、1つの考え方としてあったかと思う。平成29年12月市議会において、一般職の職員の給与に関する条例の改定に関連し、特別職の期末手当の改定も行ったが、その質疑において、審議会の開催は2年ごとか、あるいは、市長の任期4年の中で1回行うのか等の議論はあるとしても、一定のルールは設けるべきではないかとの指摘があった。いずれにしても、この時期での開催は少し遅れたとの認識は持っている。

福井会長            それでは、2回目以降の会議日程の説明をお願いします。

事務局            第2回目は、来年1月17日（水）に、第3回目は、1月31日（水）に開催したいと考えている。

(以 上)